

編集後記

本号は「令和」元年初の記念すべき号となりました。新しい元号にふさわしく、新時代に向けた取り組み等についても多く紹介しています。

提言では、小児に関する用法・用量が明記されていないにもかかわらず、現実には使用・投与されている小児用医薬品が多い現状からの脱却について、先天性サイトメガロウイルス感染症を例にご紹介いただきました。総説では、小児期発症慢性疾患をもつ移行期患者に対する医療について、最新の知見をご執筆いただいております。また、視点では、耐性菌を増やさないためにどうしたらよいか、わかりやすく解説していただきました。感染症・予防接種レターでは、わが国での相次ぐ風しんの報告に対し、追加対策が始まったことについてご紹介いただいております。

また、本号の投稿論文は、研究3編、報告4編、資料1編、症例報告1編を掲載しています。母親などの主養育者およ

び小中学生を対象としたものが多く、今後、支援が必要な人に対して適切な支援をしていくためには、小児保健にかかわるさまざまな職種が手を携え、協力していく必要があることが示唆されたように感じられます。

「令和」という新元号には、「一人ひとりの日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができるように」という願いが込められているのだそうです。支援の必要な人に必要な支援が届き、一人ひとりがそれぞれの花を大きく咲かせることができるよう、小児保健にかかわるわれわれがお互いを尊重し合い、確実に連携していくことが求められる時代になるのではないのでしょうか。『小児保健研究』も時代の変化に対応しながら、多くの方に必要な情報を提供できる雑誌であり続けたいと思います。

(鈴木美枝子)

編集業務に関するお知らせ

「小児保健研究」等の原稿の投稿や編集に関するお問い合わせは下記にお願いします。

〒160-8306 東京都新宿区西新宿5丁目25番11号 (株)日本小児医事出版社内 「小児保健研究」編集部

TEL: 03-5388-6008 (小児保健研究専用) FAX: 03-5388-5193 E-mail: shounihoken@viola.ocn.ne.jp

公益社団法人日本小児保健協会 日本小児保健協会ホームページアドレス http://www.jschild.or.jp/ E-mail: jsch-soc@umin.ac.jp 小児保健研究 第78巻 第3号	
発行所 公益社団法人日本小児保健協会 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワー9階 TEL: 03(3868)3093 FAX: 03(3868)3092	2019年5月31日 発行 発行人 秋山千枝子 編集代表 堀口寿広 編集業務 (株)日本小児医事出版社